

- 問1 中央高地に位置する松本市の降水量データを分析すると、日本海側や太平洋側の都市と比較して、月ごとの降水量が全体的に低く抑えられています。このような状況が生じる地形的な理由として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 広大な平野部が広がっており、上昇気流が発生しにくい地形であるため。 | 2. 標高が非常に低く、雲が発達する前に風が通り過ぎてしまうため。 | 3. 周囲を高い山々に囲まれており、海からの湿った空気が遮られるため。 | 4. 暖流の影響を直接受けることで、空気中の水蒸気が蒸発しやすいため。 |
|--------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
- 問2 山地が海岸まで迫り、起伏の多い土地が沈むことによって形成された、奥行きのある細かな湾と小さな岬が交互に連続する複雑な形状の海岸地形を何というか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|--------|-------|
| 1. リアス海岸 | 2. 海岸段丘 | 3. 干拓地 | 4. 砂州 |
|----------|---------|--------|-------|
- 問3 千葉県銚子市沖などの太平洋沿岸では、プランクトンが豊富で多くの魚が集まる好漁場が形成されています。このような場所が作られる要因について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 寒流である親潮が太平洋の深海から湧き上がり、日光の届かない海底のプランクトンを表面に運ぶため。 | 2. 日本海を北上する暖流の対馬海流が、寒流のリマン海流を押し流すことで海水温が一定に保たれるため。 | 3. 南から北上する暖流の黒潮と、北から南下する寒流の親潮がぶつかり、潮目が形成されるため。 | 4. 暖流である黒潮が大陸棚に沿って停滞し、沿岸部に常に一定の栄養分を供給し続けているため。 |
|--|--|--|--|
- 問4 香川県の島しょ部を描いた二万五千分の一地形図において、ある地点が標高100メートルを示す太い実線（計曲線）の上にあります。そこから山頂に向かって進んだとき、次に現れる「最も近い太い実線」の上に別の地点がある場合、これら二地点間の標高差は何メートルになりますか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 100メートル | 2. 40メートル | 3. 10メートル | 4. 50メートル |
|------------|-----------|-----------|-----------|
- 問5 日本の太平洋側の気候において、冬に晴天の日が多くなり乾燥した風が吹く仕組みについて、地形と季節風の関係から説明したものととして正しいものはどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. シベリア高気圧から吹き出す風が、太平洋上で発生する低気圧を日本海側へと押し戻すため | 2. 日本海を流れる暖流によって温められた空気が、山脈を越えられずに太平洋側に停滞するため | 3. 南東からの季節風が太平洋で発生した上昇気流を伴い、山脈を越えて冷え込むため | 4. 北西からの季節風が日本海側で雪を降らせた後、水分を失って山脈を越えてくるため |
|--|---|--|---|
- 問6 奥行きのある湾と小さな岬が交互に連続する複雑な海岸線を持つ地域では、古くからその地形を利用した人々の暮らしが見られます。このような海岸地形の成立過程とその利用について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2020年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 山地が沈水することで複雑な入江が形成されており、波の影響が少ないため、カキやワカメなどの養殖が盛んである。 | 2. 川から運ばれた土砂が河口に堆積して平地が形成されており、水はけの良さを活かした都市開発が進んでいる。 | 3. 波の侵食によって平坦な段差が作られており、津波の被害を避けるための集落や畑として利用されている。 | 4. 沿岸流によって運ばれた砂が湾の入り口を塞ぐように堆積しており、景勝地として観光資源に活用されている。 |
|--|---|---|---|
- 問7 滋賀県安土町付近の統計や土地利用を示した地形図において、安土小学校や安土中学校の所在地には、共通して「文」という漢字を丸で囲んだ地図記号が記されています。この記号が示す施設について正しく述べたものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|----------------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 不特定多数が利用する公立の図書館を指す。 | 2. 小学校、中学校、高等学校などの教育機関を指す。 | 3. 地域の福祉を担う老人ホームを指す。 | 4. 市町村の行政事務を行う役場を指す。 |
|-------------------------|----------------------------|----------------------|----------------------|
- 問8 熊本県などの九州地方と、新潟県などの日本海側に位置する地域の冬（12月～2月）の気候を比較したとき、新潟県側で日照時間が著しく少なくなる理由として、地理的な背景から説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海で水蒸気を蓄えて雪や雲をもたらすため | 2. 暖流である日本海流（黒潮）の影響を強く受け、冬の時期に海上で発達した低気圧が停滞しやすいため | 3. 山地を越えて吹き降りるフöhn現象が発生しやすく、地表付近の気温が上がって雲が発達しやすいため | 4. 太平洋から吹き込む湿った季節風が、高い山々を越える際に水分を失い、乾燥した空気が流れ込むため |
|---|---|--|---|
- 問9 険しい山間部を流れてきた河川が、平野や盆地へと流れ出る谷口付近を頂点として、上流から運ばれてきた土砂が扇状に堆積してできた地形を何といいますか。 (2020年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|---------|
| 1. 自然堤防 | 2. 扇状地 | 3. 三角州 | 4. 河岸段丘 |
|---------|--------|--------|---------|
- 問10 日本の地形別の人口分布を詳しく見ると、台地（面積比11%）には人口の約30%が、低地（面積比14%）には人口の約50%が居住しています。このように、特に低地において人口密度が極めて高くなっている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 低地は土砂災害の危険性が全くないため、古くから住宅地として最も安全視されてきたため。 | 2. 低地は大都市が位置し、交通網や商業施設、工業地帯が集中して利便性が高いため。 | 3. 低地は山地に比べて地盤が強くあり、大規模な高層ビルを建設しやすいため。 | 4. 低地は山地に比べて標高が高く、夏場でも涼しく過ごしやすい気候であるため。 |
|---|---|--|---|
- 問11 日本の国土面積は約38万平方キロメートルですが、その地形的特徴をまとめた統計において、山地と丘陵地が占める割合として最も適切なものはどれですか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| 1. 約10分の9 | 2. 約4分の1 | 3. 約4分の3 | 4. 約2分の1 |
|-----------|----------|----------|----------|
- 問12 日本の気候に適応した人々の生活の工夫について、山形県に見られる「階段が設置され床面が高くなっている電話ボックス」の説明として、地域の自然環境と関連付けて述べたものを選びなさい。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 季節風が強い地域において、風による建物の転倒を防止するための工夫である | 2. 火山灰が降り積もる地域において、灰が室内に侵入するのを防ぐための工夫である | 3. 台風の通り道となる地域において、高潮による冠水から施設を守るための工夫である | 4. 冬に大量の積雪がある地域において、雪に埋もれずに出入り口を確保するための工夫である |
|--|--|---|--|
- 問13 山地から平野へ川が流れ出るところに見られる、等高線が同心円状に広がる扇形の地形で、ブドウや桃などの栽培が盛んな地形の名称と、その土地利用が選ばれる理由の組み合わせとして適切なものを選択してください。 (2024年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--|
| 1. 三角州 — 堆積した土砂が細かく水持ちが良いため、果樹園に利用される | 2. 台地 — 土地が平坦で機械化しやすく、大規模な果樹農業に向いているため | 3. 扇状地 — 堆積した土砂の隙間が大きく水はけが良いため、果樹園に利用される | 4. 扇状地 — 標高が高く冷涼な気候であり、稲作よりも果樹栽培に適しているため |
|---------------------------------------|--|--|--|